

平成 27 年度 関金ラジュームデイサービスセンター 事業計画

事業所名	関金ラジュームデイサービスセンター
施設長名	森貞 福恵
実施事業	介護予防通所介護・通所介護
開設年月日	平成 20 年 12 月 1 日
所在地	倉吉市関金町関金宿 259-1
正規職員数	3 名
臨時職員数	10 名
パート職員	2 名
定員	25 名
職員配置	施設長 1 (生活相談員兼務) 生活相談員 1 (介護員兼務) 介護職員 8 調理員 3 看護師 2 夜勤専門員 2

1 基本方針

要介護状態等の心身の特性を踏まえて、そのご利用者様が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営む事が出来るよう、さらにご利用者様の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上、並びにご利用者様の身体的、精神的負担の軽減を図るために、必要な日常生活上の支援及びその他の必要な援助を行います。

2 運営方針

- (1) ご利用者様の思いを尊重し、介護計画に基づき介護・看護・機能訓練 (介護予防)・グループワークのサービスの提供を致します。
- (2) 介護の提供にあたっては、職員自ら資質の向上、技能習得に努め、ご利用者様が安心できる生活の場を提供します。
- (3) 地域社会と連携し、社会参加と交流を深め温かなサービスの提供に努めます。
- (4) 医療・福祉の各機関と連携を密にし、安心して施設での活動や生活が送れる様に支援します。

3 主な実施事業

(1) 施設整備計画

火災通報装置 160 千円

(2) 事業活動

① 関金合同七夕家族交流会

ご家族様にご利用者様の日頃の様子を見ていただき、またご家族様と職員の交流を深める為、関金地区 3 施設の連携を深めるため、合同家族交流会をいたします。

② 機能訓練（介護予防）

ご利用者様の身体機能の維持を個人ごとの目的に合わせ、ラジューム温泉を活用し、歩行浴を行っていただいたり、小グループを作り、看護師、介護士による運動を取り入れ、日課としていきます。

4 安全・衛生管理

- (1) ご利用者様の身体状況、健康状態を把握し看護師と連携を取りながら見守り、必要な介助を行い安心、安全に過ごしていただくよう努めます。
- (2) 安心して施設利用をして頂けるよう、ヒヤリハットなどの実践・改善による事故防止に努め、施設内の安全確保に配慮したサービスを提供します。
- (3) 安心して施設利用していただけるよう、設備・備品等の安全管理、点検を行い整理整頓に努め安全に十分配慮します。
- (4) 衛生管理・衛生教育を行い、感染症予防の周知徹底を図ります

5 防火・防災・救助体制

災害対応マニュアルにより、防災及び災害時の人命の安全、被害の軽減に努めます。

- (1) 消火設備の定期点検を励行し、防火・防災の避難訓練を（年2回）実施し、防災意識の徹底と緊急連絡の実地訓練を行います。
- (2) 自然災害は市の防災マップを基に、避難場所・避難経路の把握、防災無線、鳥取県防災情報収集を取りながら、ご利用者様の安全を確保します。
- (3) 地域の防災組織と連携を取り、合同で訓練を行い、災害時・緊急時の避難体制の確認を行います。

6 職員の資質の向上と研修

(1) 外部研修・発表会の参加

介護予防ケアマネジメント・認知症研修・苦情受付担当者研修等に参加し自己を磨きご利用者様に対する意識、技術向上を図れるよう努力します。

また、県福祉研究学会の研究発表会に参加します。

(2) 法人内部研修

高齢者部会、処遇接遇部会、運営会議等、研修内容に応じ職員が参加し、施設業務に活かしていきます。

(3) 施設内 OJT・職場研修の実施

職員会にてマニュアル研修を行い、スキルアップを図ります。また、施設内外での研修で身に付いた知識・技術を報告し、今後の支援に生かせるよう努めます

(4) 職員の資格取得の為の取り組み

資格取得を奨励し、知識、実技の習得について既得職員等による支援など、施設全体で協力していきます。

7 各種団体との連携と地域交流

- (1) 地域の保育園や、ボランティア団体との交流の場を設け交流を深めます。
- (2) 地域の文化祭や、行事等に積極的に参加し、地域住民との交流を積極的に図りま

す。

- (3) 地元の自衛消防団との連携による緊急避難時協力体制を確立します。
- (4) 地域資源を活用し、地元温泉の活性化に協力しながら交流を進めると共に、ご利用者様にも介護予防に有効な湯中運動・ほぐし体操の研修会に参加し、研修内容を施設内でご利用者様に提供していきます。

8 年間行事計画等 別紙のとおり